



電気溶解窯。後方は分電盤

一般型

試作開発

設備投資

## 株式会社沖縄工芸村

### 琉球ガラスの新デザイン、耐熱ガラスの商品開発をする為の電気窯導入。

県内はもちろんアジアを視野に入れた商品開発を展開。琉球ガラスの特徴を活かした耐熱ガラスの商品化に取り組む。

#### 〈 事業のきっかけ 〉 OPPORTUNITY

当社は琉球ガラス工房の老舗であるが、事業規模の拡大に伴い、平成9年にリゾートホテルが立ち並び恩納村の一角に株式会社沖縄工芸村を設立した。店舗でのガラス製品販売のほか、併設する工場にはグラス、ジョッキ、花瓶作り等の「手作りガラス体験コーナー」を設け多くの観光客で賑わいを見せている。当社では、新商品としてアジア地域で好まれている透明をベースとしたガラス製品（器の中のものが見える）と耐熱ガラス製品に取り組むことになった。特に耐熱ガラスは県内で製造できる技術を有している窯元が少なく、使用している重油の溶解窯では赤や青色ににぎりやくもりが生じ、温度管理も難しいことから、ものづくり補助事業を活用し電気窯の導入を図ることになった。

#### 〈 事業の取り組み 〉 PROGRESS

当社では 4 基の電気溶解窯（①耐熱ガラス（ベース）用・②色つけ耐熱ガラス（カラー）用・③泡ガラス用・④新色開発用）と、2 基の電気徐冷窯（①耐熱ガラス〈24 時間要徐冷〉用・②一般ガラス〈12 時間要徐冷〉用）を導入。普通のガラスは耐熱化に成功したが、取っ手のあるカップやジョッキ類は、先にガラスの形を作り、それに熱した取っ手を付ける二次加工が必要となるが、このとき取っ手の部分にヒビが入り、ロス製品が出てしまっていた。このため溶解温度や徐冷温度を調べ、時間を調整する等して耐熱化に成功。色付耐熱ガラスや泡ガラス（耐熱を含む）も同様の作業を行った。また、新色についても温度や時間、徐冷等を調整し、試行錯誤しながら商品化が可能な試作品を作ることができた。

COMPANY MIND

熱血起業人

今後の取り組みについてお聞かせ下さい。

#### 顧客に喜ばれる製品づくりに努めていきたい

耐熱ガラスの商品化に目途がついたことから、今度は飲食店やホテルへの製品の提案を積極的に行っていきたい。海外では琉球ガラスのデザイン性や吹きガラス独特の風合いを好む傾向が強い。当社では香港や台湾への営業やシンガポールの催事への出展などの活動を通じてバイヤーのリストを有しており、アジアの主要都市の飲食店やホテルに、沖縄のデザインを活かした従来型の透明ガラスとともに新しい耐熱ガラス製品を提案していく計画である。

株式会社沖縄工芸村  
取締役 村吉 俊



ガラス工場



電気徐冷窯



透明さをベースにしたガラス製品

#### 〈 事業の成果 〉 ACHIEVEMENT

琉球ガラスはインテリアやアクセサリーとして人気が高いが、本来の琉球ガラスの特徴でもある色ガラスの耐熱化に成功し、琉球ガラスの新たな魅力として、生活用品や実用品など今後の商品開発の幅が広がっている。電気窯は温度や時間等を一定に保つことができ、従来の重油窯と比べて管理が容易でCO<sup>2</sup>削減に貢献するという利点もある。ガラス製品は摂氏1300度～1500度に溶かされたガラスの原料を使うが、試作品の取り組みにより耐熱ガラスに適した温度や徐冷時間等の基準値を得ることができ、製品の質の向上はもちろんロス製品の削減にもつながり歩留まりも大幅に改善した。エネルギーコストも重油と比べて40%近い削減となり、生産性の向上につながっている。

#### COMPANY OVERVIEW

|        |                                                                                     |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表者名   | 代表取締役 村吉 修                                                                          |
| 設立年    | 平成9年                                                                                |
| 所在地    | 本店 〒904-0411 沖縄県国頭郡恩納村字恩納6203-1                                                     |
| TEL    | 本店・工場 098-966-2910                                                                  |
| FAX    | 本店・工場 098-966-2066                                                                  |
| ホームページ | <a href="http://www.okinawa-kougeimura.com/">http://www.okinawa-kougeimura.com/</a> |
| 資本金    | 1,000万円                                                                             |
| 従業員数   | 27人                                                                                 |
| 業種     | 窯業・土石製品製造業                                                                          |

